

あすを拓く みどりの新しい風

# むつみ

2023

7

No.353



LINEはじめました  
@321osrwp



JA茨城むつみのHPを  
ご覧いただけます！

猿島地区

青木 紀夫さん

主に作っている野菜

白菜、レタス、ねぎ、とうもろこし

 JA茨城むつみ



## 輝く人

五霞地区 竹内 京子さん

今回は五霞地区の竹内京子さんにお話を伺うことができました。

竹内さんは、道の駅ごかの設立当初（平成17年）からお赤飯やお稲荷さんなど総菜を出品しています。土日祝日限定でばた餅もラインナップに加わります。

きっかけは、当時通っていた絵画教室の先生や生徒さん達に手作りのケーキや総菜などを差し入れていたところ、道の駅に出せるんじゃないかとの声をいただいたことで道の駅へ出品することになったそうです。

作り置きをせず、必ずその日の手作りを出品しており、早いときは午前2時から工房で仕込みをしています。原材料にもこだわっていて、自家製の発芽玄米を使用し、お砂糖は三温糖とザラメの2種類、だしはかつお節・昆布で一からとっており、保存料や着色料などは使わず体に優しい商品作りを心掛けています。また、ひとつひとつの品名もかわいらしくユーモアがあり、品名から先に思い浮かんで作ったこともあると聞き驚きました。

竹内さんは出品を続けるうえで賞を取ることもひとつの目標としていましたが、五目煮豆（豆野菜畑のマーメイド）は茨城県農産加工品コンクールで見事金賞を受賞しました。お客様からの「美味しかった」の声や、道の駅で購入した方が直接工房まで買いに来てくれるとき、とてもやりがいを感じるそうです。安心安全なものをお客様にお届けして、お客様が笑顔になってほしいという想いで続けていると話してくれました。



## 長寿バンザイ

第25回 <sup>やま</sup> <sup>ね</sup> <sup>まつ</sup> <sup>お</sup> 山根松男さん  
昭和13年1月8日生まれ 85歳  
三和地区



Q. 日頃どんなことをして過ごしていますか

A. 庭木、植木の手入れをするのが好きで、全部自分でやっています。

植木を丸くしたりするのは大変だけど、面白いです。

Q. 思い出に残るエピソードはなんですか

A. コロナ前は、行政区の老人会のみなさんと毎年2回旅行をしていました。

日本全国ほとんど行きましたし、ときには海外旅行もしました。みんなでわいわいと宴会をするのが楽しくて、とても良い思い出です。

今年はコロナもあけて秋頃に旅行の企画をしているのでとても楽しみにしています。

Q. 長寿の秘訣はなんですか

A. 睡眠をたくさんとることと、家の中に引きこもらず外で活動的に過ごすことです。

農業は息子さん達に継いでいるとのことですが、松男さんが除草剤の管理や、代掻き作業をしたり家族みんなで協力し合っていると話されていました。これからも元気でいらしてくださいね。

## 第三セクター株主総会

J A 茨城むつみが農産物直売を出品している「道の駅ごか」を運営する株式会社五霞まちづくり交流センターの第19期（令和5年3月期）株主総会が5月29日、道の駅ごか会議室で開催され、株主として石塚克己組合長が出席しました。総会において、令和4年度の事業報告、収支決算や令和5年度事業計画案、収支予算案などが決議されました。

同社は五霞町を主体とした第三セクターで当JAも500万円出資しています。今総会の終結を以って16年間代表取締役社長として尽力されました染谷森雄前五霞町長が退任され、新たに知久清志五霞町長が就任されました。

当JAの農産物直売所では、新鮮な野菜や果物、花卉、米、ブランド豚ロースポークなどが安価で販売されています。また、交流センターが運営するグルメやお土産コーナーも人気です。圏央道五霞インター側の新4号バイパス沿いにありますので是非お出かけください。



石塚組合長より  
染谷前五霞町長へ花束贈呈

## 梅雨空も吹き飛ぶ「ぬくもり」で「お菓子の日」

梅雨を感じさせる曇り空。6月6日に「デイサービスセンターぬくもり」では日頃元氣に来ていただいています利用者の皆さんに感謝を込めて「お菓子の日」と銘打ってイベントを行いました。利用者の皆さんの座るテーブルごとにスタッフ手作りの器カラフルな色どりは1つ作るのに224個の折り紙のパーツをくみあわせたもの。1つと同じものはありません。

その器に好きなお菓子で飾り付け。「まあ、キレイ」「楽しい」と手に取る皆さんの目が輝いています。

さらにたくさん種類のあるお菓子を詰め込んで器ごとお土産に持ち帰りました。梅雨空も吹き飛ぶような盛り上がる一日を過ごして頂きました。



## 外国人実習生受入農家調印式

6月13日、JA茨城むつみ本店にて、外国人技能実習生受入農家の受入及び契約更新調印式が行われました。これは、当JAと受入農家が外国人実習生制度の実施に関して委託契約を締結するために進んでいるものです。

調印式前の挨拶で、当JAの石塚克己組合長は「技能実習制度の新たな方向性に向け議論されており、農業を取り巻く環境は大変厳しい中ではあるが今後の確かな情報をみなさまにお伝えしていきたい」と話しました。

JAからは実習生の新たな受入、または契約更新の際の注意点について説明があり、その後受入農家とJAが調印し、契約書を取り交わしました。



## 古河市ウォークラリー大会へ新鮮野菜寄贈



JA茨城むつみは、古河市役所スポーツ振興課主催の第37回古河市ウォークラリー大会（6月17日開催）の参加賞・景品として、野菜生産部会の協力のもと、総和地区のきゅうり・キャベツ、三和地区のにがうり、猿島地区のトマトを寄贈しました。

このウォークラリー大会はチームごとに、約7〜8kmのコースの途中にある色々な問題を解きながらゴールを目指すもので、参加賞に加え、順位によって景品ももらえる健康増進を目的としたイベントです。

当JAの谷島勇常務理事は「地元の野菜生産農家のみなさんが育てた野菜を知っていただき、今が旬の野菜を地元住民のみなさんに食べてもらうことで、健康増進に少しでもお役に立てればと協賛させていただいた」と話しました。



## 大麦の検査、始まる

JA茨城むつみは5月30日、古河市の下大野登録検査場で2023年産麦の初頭検査を行い、農産物民間検査員やJA職員ら14人が参加しました。

谷島勇常務理事は「今年は4月初めに若干低温があったが、全体的に高温と適度な雨により、刈取が約1週間早まった。検査員の方には今日の初頭検査でしっかり目を合わせて最後まで統一した検査をお願いしたい。また作業前には必ずフォークリフトの事前点検を行い、事故のないよう十分注意してほしい」と挨拶しました。

この日検査をしたのは、小粒大麦のカシマゴール24㍓で、JAの農産物検査員が目合わせも含めて品質の確認をし、等級付けを行った結果、初日の大麦は全て1等となりました。

JAでは、職員14人が農産物民間検査員の資格を持ち、各地区の登録検査場において、大麦・小麦の検査を8月上旬まで行っていきます。





## 中学生に自転車交通ルール 順守を呼びかけ

JA共済連茨城とJA茨城むつみは5月18日、茨城県境警察署と共催で、坂東市立猿島中学校にて中学生を対象とした自転車交通安全教室を開きました。これは、通学や日常生活で自転車の利用頻度が高い中学生の交通事故未然防止を目的に行われたものです。猿島中学校の生徒約330名が参加しました。

交通事故再現スタントでは、スタントマンが自転車の交通事故をリアルに再現。大型トラックと自転車の巻き込み事故や自転車の傘差し運転による歩行者との衝突事故など生々しく実演し、事故の衝撃と恐ろしさを訴えました。代表生徒にも正しい交通ルールをスタントマンと共に実演させ、生徒たちも興味津々の様子。

その後、境警察署木村寿吾交通課長から「茨城県全体の交通事故のうち1割が自転車の交通事故となっている。事故にあったときは、必ずその場で110番するようお願いしたい。今日の交通安全教室を忘れず、ひとりひとりが交通ルールを順守することを意識してほしい」との総括講話があり、同学校生徒代表が交通安全を誓いました。



スタントマンによる事故再現

## 小学生が貴重な田植え体験



古河市立下大野小学校の5年生は、5月20日、むつみ管内の田んぼにて田植え体験を行いました。この活動は、児童の父兄が組織する「おやじの会」が総合学習の一環として毎年行っているもので、JA茨城むつみが全面協力しており、同JAくらしの活動委員会も協力して行われました。

作業を始めるにあたり、おやじの会より稲の植え方の説明がされ、田植えの実演をし、植えるコツを教えました。児童たちは素足で1列に並び田んぼに入り、8アールの水田に「マンゲツモチ」の苗を植えました。初めて感じる冷たい泥の感触に驚きながらも、慣れてくると、「次の苗をください」という声があくさん聞こえ、児童同士で協力し合いながら活発に田植えを行いました。

田植えが終わった田んぼをみながら「たくさん植えられるのが楽しみ」と目を輝かせながら話していた児童たち。自分達がいっしょに食べているお米がどう作られているか、実体験を通して楽しみながら学び、児童の成長に繋がる貴重な体験となりました。



## JA茨城むつみグラウンド・ゴルフ大会

### 三和地区

三和地区年金友の会は、5月17日に三和農村改善センターで第11回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。当日は16名の選手が参加しました。競技結果は以下の通りです。

- 優勝 大谷喜代子さん(中央)
- 準優勝 齋藤 雄二さん(左)
- 第3位 金子 寿雄さん(右)

### 猿島地区

猿島地区年金友の会は、6月7日に逆井城跡公園で第13回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。当日は61名の選手が参加しました。競技結果は以下の通りです。

- 優勝 大久保秋雄さん(中央)
- 準優勝 大久保和夫さん(右)
- 第3位 野口 吉徳さん(左)

### 五霞地区

五霞地区年金友の会は、6月21日にごかみずべ公園で第11回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。当日は37名の選手が参加しました。競技結果は以下の通りです。

- 優勝 鈴木 信子さん(後列中央)
- 準優勝 須金 初江さん(後列左)
- 第3位 宅間 勝治さん(後列右)

### 境地区

境地区年金友の会は、6月22日にふれあいの里グラウンドゴルフ場で第12回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。当日は65名の選手が参加しました。競技結果は以下の通りです。

- 優勝 関 誠治さん(中央)
- 準優勝 青木すみ子さん(右)
- 第3位 須長 昭彦さん(左)



## くらしの活動 『たまねぎ収穫体験』



JA茨城むつみ三和支店は6月8日、古河市の圃場にてくらしの活動『たまねぎ収穫体験』を行いました。はなもも保育園の園児27名、先生、JA役員ら約50名が参加しました。

収穫体験の開催にあたり同地区常任理事の中村守常任理事は「今日は楽しくたまねぎ掘りをして、美味しく食べてほしい。収穫体験を通してたまねぎがどう作られているのかを知ってほしい」と話しました。

JA職員からたまねぎができるまでの過程や収穫方法、注意事項の説明の後、園児たちはいよいよ畑に入り、自分の手よりも大きなたまねぎを次々と収穫すると「大きいたまねぎとれた」「いっぱいとれて楽しい！」と元気いっぱい笑顔で楽しんでいました。

収穫体験後、たまねぎは同地区銘柄のこころ惚れニンジン、じゃがいもと共に幼稚園に届けられ、後日、園児らが食べる力レー調理に使われました。

収穫体験を通して、子どもたちに野菜や農業に親しんでもらう良い機会となりました。



たまねぎ収穫に参加した園児たち

## 直売所でWADAーフェスタ開催！

JA茨城むつみでは6月18日、道の駅こか直売所と直売所総和店にてWADAーフェスタを開催しました。今回は毎年行っているさしま茶の新茶試飲・販売会の新茶祭りに合わせJAカードのPRイベントをタイアップで開催しました。

フェスタイベントでは、とうもろこしが当たるお楽しみUFOKキヤッチャーや卵つかみどり(こか店のみ)、きゅうり詰め放題(総和店のみ)などが行われました。

新茶祭りではさしま茶の新茶を来店されたお客様に振る舞い、その味を楽しんで頂きPRをしました。JAカードのPRイベントでは直売所にて3,000円以上お買い上げのお客様に記念品をプレゼントするなど、大盛況のイベントとなりました。

来店されたお客様からは「楽しいイベントをありがとう、また来るよ」「いつも楽しみにしてるよ」といった非常にありがたい声を聞くことができました。



## 出荷最盛期に向けて夏ねぎ統一目揃え会

JA茨城むつみ境地区野菜生産部会は5月19日、今後の出荷最盛期に向け夏ねぎの目揃え会を茨城むつみ本店で行いました。市場関係者や生産者、農協関係者など約70名が参加し、今後の有利販売に向け出荷規格の統一をはかりました。

同部会の小島信宏部会長は、「ここ数年境地区のねぎの作付け面積が増えてきており品質において市場からの評価はとも良いと実感している。ねぎは肥料を多く使い、病害虫にもかかりやすい栽培の難しい野菜ではあるが、これからも技術の高い境地区の品質を維持し、他産地に負けないように取り組んでいただきたい」と挨拶しました。

今回、夏ねぎの出荷規格について、選別基準や量目などを再度確認し、生産者と市場関係者が意見交換を行いました。市場関係者は「近年夏ねぎの作付けが他産地、特に東北産地において増えてきている。梅雨に入ると品質劣化など起こりやすいが、対抗産地に負けず品質を落とさないように、出荷ピーク時はもちろん終盤にかけても選果選別に努めてもらいたい」と話しました。

同地区の夏ねぎの出荷は4月下旬から始まり、6月下旬から7月上旬にピークを迎え、9月下旬まで続きます。



## 「みやこ南瓜」圃場巡回

JA茨城むつみ総和地区営農センターは6月8日、同地区管内で、県の銘柄指定産地に指定されている「みやこ南瓜」の圃場巡回を行い、同部会役員、JA職員、普及センターの4名で巡回指導をしました。

みやこ南瓜の品質を統一し、計画的安定出荷をすることを目的に、毎年行っています。

定植日に合わせて全3回の圃場確認を実施し、この日は3回目の露地物の南瓜で、4月11日〜20日までに定植した生産者2名の圃場を巡回し、着花の時期、生育状況、葉数を調べ、完熟となる収穫時期を決めました。今年の生育状況は、適度な雨と高温で順調。本格出荷は6月下旬〜7月の予定です。

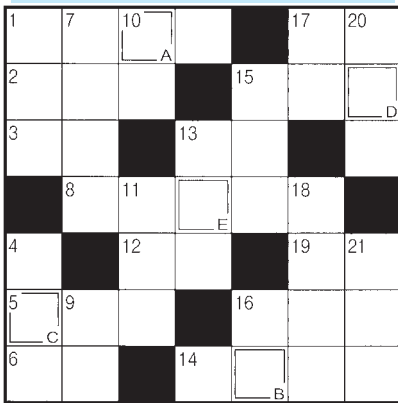


葉数を数える普及センター職員



# 応募してわくわくプレゼントを当てよう

## クイズ



### 5月号の答え

A B C D E  
ア マ リ リ エ



二重マスの文字を A~E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

### ↓タテのカギ

- 河島英五のヒット曲『酒と泪(なみだ)と—と女』
- 長針、短針、秒針が付いているもの
- 元素記号はLi。電池にも使用される金属です
- 騎手が騎乗時に持つもの
- 手首と肩の間にある関節
- 本に挟みます
- まだ夜が明けきらない頃のこと
- 種から芽が出ること
- 虫よけのために寝床の周りにつります
- 定規を当てて引くことも
- 高校球児たちが地方大会で—を繰り広げています
- トップ・—・ボトム
- 駅の券売機で買います

### →ヨコのカギ

- 七夕伝説のヒロイン
- 青島幸男氏や石原慎太郎氏が務めました
- 手のひらや足の裏の反対側
- 蚊取り線香から立ち上るもの
- を聞いて十を知る
- ルーベともいいます
- 兄弟姉妹の息子のこと
- チョウが花を巡って吸うもの
- テントを張ったりして野外活動を楽しみます
- タオル、—スープ、ゴッド—
- 一時的に建てるもののこと。—住宅
- アブラ、クマ、ミンミンといえは
- 地球の衛星です

63 3060404

境町長井戸二三  
JA茨城むつみ  
総務企画課  
行

①解答  
②氏名、住所、職業、年齢、TEL  
③JA、その他に関するご意見、ご要望、とっておきの情報、旅行で行きたいところ、などお知らせ下さい。  
④一番興味を持った記事は、どれですか。

☆宛先は：境町長井戸23番地  
JA茨城むつみ総務企画課  
●締め切り 7月31日(必着)  
●正解者の中から、抽選により6名の方にわくわくプレゼント(JA取り扱い商品)を差し上げます。奮ってご応募ください。

はがき・メール・FAXのいずれかで、上記の①~④の事項を  
もれなくご記入の上、ご応募ください。  
E-mail : jamutsumi.kikakuka1@ja-ibaraki.jp  
FAX : 0280(87)6630 (総務企画課行とお書きください。)

### 当選者

第351号の答えは、「アマリス」でした。  
次の方が当選されました。おめでとうございます。  
●新谷なみ子・鈴木三津枝・今成 絹枝  
●大橋 健治・篠塚 博子・大久保和子

### 第4回理事会だより

令和5年5月31日

#### ●報告事項

- 令和5年4月末各事業実績について
  - コンプライアンス委員会の報告について
  - JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項について
  - 内部管理態勢にかかる指導要綱「JAバンク基本方針に基づく体制整備モニタリング」の報告について
  - JA交付金等つなぎ資金融資要項の制定について
- 付議事項  
第1号議案 理事報酬額の配分について(案)  
第2号議案 「信用事業各種手数料の設定について」の一部変更について(案)

### 第5回理事会だより

令和5年6月7日

#### ●付議事項

- 五霞支店入札予定価額の決定について(案)
  - 五霞支店入札について(案)
- 報告事項  
第5回監事会だより  
1) JAバンク基本方針に基づく経営管理資料について  
2) 体制整備モニタリング報告について
- 付議事項  
第1号議案 監事報酬額の配分について(案)

令和5年5月31日

## 組合員の皆様へ

### 農作業軽減資材助成のご案内

平素よりJA事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、当組合では、農作業における猛暑対策として、空調服・アイスネックリングなどの農作業軽減資材の一部助成を行いますので、ご購入のご予定がございましたら、この機会に是非、ご利用ください。

#### 【対象商品・助成の内容】

- ・空調服(1着10,000円以上)につき、3,000円助成。
- ・COOLOOP/アイスネックリング(1ケ)につき、1,000円助成。
- ・クミックス・サポーター(1着5,000円以上)につき、1,000円助成。

チラシ・サンプルがありますので、各支店へお問い合わせ下さい。

お申込み期間は、**令和5年7月1日~助成金の上限(50万円)に達するまで**とさせていただきます。



<b>雇用形態</b>	正職員	<b>待遇</b>	昇給年1回、賞与年2回、厚生年金、各種保険完備、各種手当(世帯、通勤、資格)等
<b>募集職種</b>	総合職	<b>提出書類</b>	当組合指定履歴書(写真貼付)、卒業見込証明書、成績証明書、写真1枚 タテ4cm×ヨコ3cm
<b>勤務地</b>	茨城むつみ農業協同組合管内(境町、五霞町、古河市、坂東市(旧猿島町))の本店または支店、事業所	<b>選考方法</b>	①Web試験：一般教養(文章読解力、数的能力、論理的思考力、社会常識、基礎英語力)、適正検査、作文 ②面接試験
<b>応募資格</b>	高校、大学、短大、専門学校を令和6年3月に卒業予定の方もしくは上記各既卒者で31歳未満(令和6年4月1日時点)までの方	<b>説明会</b>	日時 令和5年8月3日(木) 午後1時30分～ 場所 茨城むつみ農業協同組合 本店2階 式場控室
<b>月給</b>	大卒(新卒の場合)：180,580円(基本給)～＋その他手当 短大・専門卒(新卒の場合)：170,000円(基本給)～＋その他手当 高卒：157,580円(基本給)～＋その他手当	<b>試験日</b>	日時 令和5年9月19日(火) 場所 JA茨城むつみ 本店 境町長井戸23番地
<b>勤務時間</b>	月～金(8:30～17:30)休憩60分(配属先により変更の場合有り)	<b>応募方法</b>	マイナビ2024よりエントリーの上、令和5年8月3日(木)開催の説明会へご参加ください。 高校在学中の方は進路指導の先生を通じ、令和5年8月2日(水)開催の高校在学生向け会社見学会へご参加ください。
<b>休日休暇</b>	土曜、日曜、祝祭日(配属先により変更の場合有り) 年末年始、有給休暇、誕生日休暇、リフレッシュ休暇、特別休暇		



マイナビ2024

**問い合わせ先**

〒306-0404 茨城県猿島郡境町長井戸23

茨城むつみ農業協同組合 ☎0280-87-1161

総務企画部 総務人事課



## とうもろこしの パウンドケーキ

**【材料】17cm×8cm×6cmのパウンドケーキ型1台分**

- ・皮付きのとうもろこし／1本(100g)
- ・無塩バター／60g
- ・小麦粉／130g
- ・牛乳／50ml
- ・コーンミール／15g
- ・ベーキングパウダー／8g
- ・てんさい糖／30g
- ・卵／2個

**【作り方】**

- ①皮付きのままのとうもろこしを600Wの電子レンジで7分加熱します。
- ②とうもろこしの皮を剥き、火傷に注意しながら実を包丁で削ぎ落とす。
- ③無塩バターを電子レンジで溶かす。
- ④オーブンは200度に予熱しておく。
- ⑤ボウルにA、無塩バター、牛乳、とうもろこしの実を入れよく混ぜる。
- ⑥パウンド型にオーブンシートを敷き、生地を流し入れる。
- ⑦200度に予熱したオーブンで約30分焼く。



**ポイント**

- ★焦げないように中の様子を注意しながら火加減を調整しましょう。
- ★無塩バターと牛乳は数回に分けて入れましょう。

提供者：古河支店スイーツ女子



# お盆フェア

2023

開催中(7/20(木)まで)

午前9:00~午後3:00まで

会場

JAセレモニーホールそうわ内  
古河市駒羽根711



お盆の季節が近づいてまいりました。  
上記期間会場内特設コーナーにおきまして  
ちょうちん、お盆用品、返礼品の一部商品をご覧頂けます。  
またその場にてご注文も承っております。  
どうぞ、お気軽にご来館下さい。

お盆用品  
返礼品  
のご案内



■下記の商品は一例でございます。

1,080円(税込) 1,100円(税込) 1,620円(税込) 2,160円(税込)

■各種取り扱いしております。

※申し込み締切日  
令和5年7月20日(木)

- 納品がお盆に間に合わないことがありますので、お早めのご注文をお願い致します。
- 在庫切れの際はご容赦願います。
- 商品は残品をお引き取り致しますので、多少多めにご注文下さい。
- 商品によっては、色・柄・内容等が変わることがありますのでご了承願います。
- 環境保護の一環として、包装を一部省略させていただくことをご了承願います。

お問い合わせはお気軽に

生活部 葬祭課  
セレモニーホールそうわ  
セレモニーホールさくら

フリーダイヤル **0120-590-623**  
TEL.0280-92-0141 FAX.0280-92-7602  
古河市駒羽根711番地